



# 神亀山



令和7年2月25日

## 残り1月をどのように過ごすべきか

亀山小学校 校長 吉永 秀和

本年度も残り1か月程となりました。3学期の始まりにあたり、該当学年で学んだ内容を身に付けること、友情を深め、お世話になった方々への感謝の気持ちをもつことの大切さを伝えました。6年生には、下級生が憧れを抱くような最高学年としての姿を魅せること、中学生として歩んでいけるような心・体・学力を付けてほしいことを話しています。



さて、2月13日(木)は入学説明会が行われました。学校生活のきまりや健康に関わること、学習道具など入学までに準備してもらうことの説明を行いました。その中でエリック・H・エリクソンの発達段階論に基づく「子育て四訓」を通じた家庭教育の在り方についてその大切さを語りました。「幼児期から少年期」にあたる小学生の間は、以前

**子育て四訓** エリック・H・エリクソンの発達段階論

<b>乳児はしっかり 肌を離すな</b>	<b>基本的信頼感</b>
赤ちゃんは無意識のうちに信頼し安心する。それが愛情や信頼、情緒安定、他人を思いやるなど人間形成基盤となる。	
<b>幼児は肌を離せ、手を離すな</b>	<b>自立性・自主性</b>
幼児は、常に親がそばにいて、安心感を得る。自立に自覚める幼児期は、保護者から社会に一步を踏み出す時期といえる。	
<b>少年は手を離せ、目を離すな</b>	<b>勤勉性</b>
友達との付き合いによって社会性が育つ。手を離し、活動範囲を広げてやる必要がある。遠くから見守り、目を離してはいけない。	
<b>青年は目を離せ、心を離すな</b>	
完全に自立していくために自分なりの生きがい・道路を歩んでいく時である。気神の上では、親は心を離してはいけないということ。	

**乳児はしっかり**  
**幼児は肌を離せ、**  
**少年は手を離せ、**  
**青年は目を離せ、**

**肌を離すな**  
**手を離すな**  
**目を離すな**  
**心を離すな**

学校便りでもお知らせしたとおり、習慣が図られるまで、保護者が「手をかける」こと、成長後も手を離れたとしても「目をかける」こと。具体的には持ち物や学習道具への記名、家庭学習等の見届けについて依頼しています。保護者の皆様におかれましても、それぞれの子供の実態をしっかりと把握された上で、よりよい習慣化に向けた取組を再度お願いいたします。

3月7日は、本年度最後の容儀指導日です。課題となっているハンカチ・ちり紙・ネーム等について保護者の協力の下、100%に近い達成がなされることを期待します。

## 充実した学校環境の整備に向けて

2学期末に始まった2階トイレの洋式化(8割)工事が終わり、現在空調工事(理科室・家庭科室・図工室・英語ルーム)と図書館のスロープ設置工事が進められています。この間、立ち入り禁止区域を設け、子供たちの安全を確保しています。図書館スロープ工事はもうしばらくかかりそうですが、学校環境の整備が確実に進んでいることを嬉しく思います。工事による環境整備の充実が図られる一方で、「あるべき物があるべき所にあるべき姿で～かたちはこころ～」に基づく、整理整頓、校舎内外の清掃の充実等、この機会に更に意識させる必要があると考えます。自分たちの学校を自分たちで整える事こそが、愛校心や思いやりに満ちた心の育成につながると思います。トイレのスリッパや靴箱、掃除道具など「かたち」を意識した指導を更に進めていきます。



**あるべき物が**  
**あるべき所に**  
**あるべき姿で**  
**かたちはこころ**



- 生活目標**
- 保健目標**
- 安全目標**
- 給食目標**

- 1年間の反省をし学校や学級の整理整頓をしよう。
- 耳を大切にしよう。
- 安全な生活ができるようにしよう。
- 楽しい給食ができたか反省しよう。



## 全校朝会

## ～警察の方のお話～

2月18日（火）全校朝会では、警察の方をお招きして講話をしていただきました。亀山小では、児童の登下校中の在り方が大きな課題となっています。学校全体での交通安全指導や保護者への啓発を行っていますが、改善されていない状況がまだ見られます。交通事故は、尊い命を失うことにもつながりかねません。今回は、関係機関との連携を図りながら子供たちの安全確保、安全意識の高揚を図る取組の一つとして行いました。

講話では、「スポーツで用いられている白線（ライン）が、もし守られなかったらどうなるかな。」と、子供にも分かりやすく交通ルールの大切さを話していただきました。白線を越えないことが大切ですが、登下校中に話に夢中になり、白線を越え道に広がってしまう前に今回の話を思い出し、周りの児童が「危ないよ。」「車が来るよ。」など優しく声を掛け合えるようになってほしいです。ぜひ、御家庭でも登下校中の事を話題にいただき、安全意識の高揚・事故の未然防止に努めてください。



## 6年 エネルギーについての出前授業

九電グループの方と市役所の職員の方にエネルギーに関する出前授業を行っていただきました。電気を生み出す発電の仕組みやエネルギーを取り巻く環境の変化や地球温暖化の問題がある中、当たり前のように電気を使っていることなどについて考え、これからの事を話し合いました。

児童が大人になった未来には、環境にやさしい取組がもっと広がってほしいです。



## 令和7年度 新1年生体験入学

2月13日（木）に来年度亀山小に入学予定の保護者を対象とした「入学説明会」と「新1年生体験入学」を実施しました。初めて会うお友達や違う環境のためでしょうか、子供たちは、やや緊張気味でしたが、すぐに慣れてお兄さんお姉さんとの交流を楽しんでいました。来年度の入学予定の児童数は69人。3学級を予定しています（2/21現在）。4月の入学が楽しみです。



## 「SNSの健康被害、 子供たちの目の被害が増加！」 ～家庭教育学級子育て講演会～

1月21日（火）、子どもネットリスク教育研究会の戸高成人氏を講師としてお招きし、5校時は6年生児童を6校時は保護者の方を対象に「親子で考えるSNS」


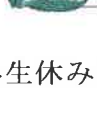


と題して御講演いただきました。講演の中では、子供たちの斜視や近視が増加しているとの注意喚起がありました。スマホやタブレット画面を長時間見ることで、眼球を支えている筋肉が筋肉痛を起こし、「効き目で見ると楽。」という脳の指示になり、顔の中心より、左右どちらかにスマホを寄せるようになり、斜視になっている。また本来、球形の眼球が、近視が強くなるとラグビーボール状に変形し大人になっても元には戻らない状態になるとの話でした。御家庭でもぜひ、「SNSと健康」について親子で話し合ってみられてはいかがでしょうか。


## ～1日20分家庭読書のすすめ～

「親子の絆づくり」「子供の居場所づくり」の1つとして家族で静かに本を読んだり、親子で読み聞かせを行ったりする「1日20分読書運動」を推進してきました。御家庭での取組はいかがでしょうか。今年度も残りわずかとなりました。ぜひ親子で進級・進学に向けて目標を立て、取り組んでください。

## 3月の主な行事予定

5日(水)	6年生を送る会	
8日(土)	土曜授業	
13日(木)	年度末校時(～21日)	
20日(木)	(祝) 春分の日	
24日(月)	第78回卒業式(1～4年生休み)	
25日(火)	修了式・離任式	

## 4月の主な行事予定

4日(金)	入学式準備(新6年生)	
7日(月)	始業式・新任式 ・入学式	

※ 4月行事は、3月学級連絡会時にお知らせします。